

シルバー祭り 2月15日



活動を知ってもらう機会を

シルバー人材センターを多くの人に知ってもらおうと「シルバー祭り」が赤坂ふれあいセンターで開催されました。会場ではシルバー人材センターの会員が制作した手芸・絵画などの展示や、入会を検討している高齢者に向けた説明会を実施。説明会では熱心に話を聞く参加者の姿が見られました。また、消防音楽隊による演奏や国際医療福祉大学の講演、脳年齢の測定などさまざまな催しが行われ、訪れた人々を楽しませていました。



①個性豊かな作品が並ぶ②センターの概要や仕事を紹介③タッチパネルを使った脳年齢の測定④消防音楽隊による救命講習も

女オビシャ 2月18日



1年間の大役が引き継がれ

お籠と呼ばれる御神体を守る役目を旧成田町7町内で1年ごとに引き継ぐ「女オビシャ」。本町から仲町への受け渡しとなった今年は、若松本店を会場にお籠を送る歌、迎える歌の交換などの儀式が厳かに行われました。また、余興では両町それぞれが日本舞踊を披露し、お互いの踊りに合いの手を入れるなど、一転してにぎやかに。女性たちの和やかな笑顔があふれる中、お籠は今年の当番町である仲町に引き継がれました。



お籠が丁寧に受け渡される

ふれあいコンサート 2月20日



迫力ある演奏で観客を魅了

市民の皆さんに気軽に音楽を楽しんでもらおうと「ふれあいコンサート」が市役所6階大会議室で開催されました。今回は米国空軍太平洋音楽隊がサクソス四重奏を披露。コンサートでは「オリンピック・ファンファーレ」や「We Are The Champions」などが演奏され、観客は会場に響き渡る美しい音色を聴いて優雅なひとときを過ごしていました。



息の合った演奏を披露



愛宕神社・医王寺祭礼 2月24日



一年のご利益に感謝して

ほむすびのかみ
火結神を祭る愛宕神社と医王寺(宝田地区)で祭礼が行われました。祭礼は毎年2月24日に催され、地区住民が断酒するという特別な風習が残っているのが特徴。火伏せの神としても広く親しまれており、防火のご利益を得られるとして多くの人が参詣に訪れます。地区住民だけでなく、千葉市や八街市などからも団体で訪れるなど、境内は参詣客でにぎわっていました。



①



②



③



④

①祈禱を受ける参詣客②境内は人でいっぱい③のぼり旗が掲げられた医王寺④一年の無事を祈って

成田の梅まつり 2月15日～3月1日



甘い香りに誘われて

約500本の紅梅や白梅などが植えられている成田山公園。その梅の花の見頃に合わせて「成田の梅まつり」が園内で行われました。期間中の土・日曜日には、甘酒の無料サービスや津軽三味線・箏の演奏などさまざまなイベントが開催され、美しい花や甘い香りに包まれた園内は、多くの人でにぎわっていました。



熱々の甘酒に心まで温まる

ダンスフェスティバル 2月22日



笑顔で踊って華やかに

ダンスサークルが日頃の活動の成果を発表する「ダンスフェスティバル」が、もりんぴあこうづで開催されました。出演者は同館でベリーダンスやフラダンスなどを練習している5組で、спанコールや花飾りが施された華やかな衣装を身にまといステージへ。明るい曲調やゆっくりとしたリズムの曲など、それぞれの音楽に合わせて踊りを披露すると、観客からは一曲ごとに惜しめない拍手が送られていました。



仲間と動きを合わせて